

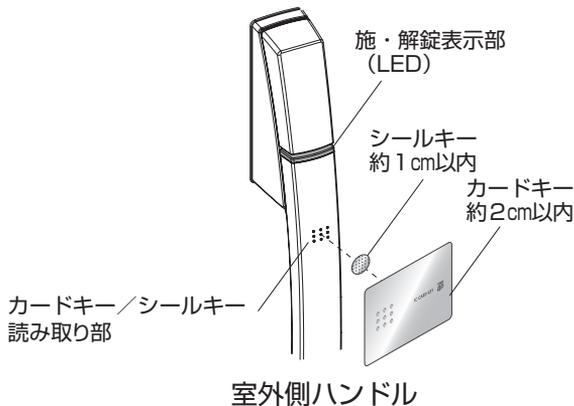
4 ピタット Key とは

- ・ カードキー／シールキーを室外側ハンドルの読み取り部へ近づけることで、施錠／解錠ができます。また、非常用カギやサムターンによる手動操作での施錠／解錠ができます。
- ・ 上部錠と下部錠の2ロックで施錠／解錠を行います。
- ・ 万一、カードキー／シールキーが破損・故障した場合でも非常用カギは使用できます。
- ・ LEDの光と音で、施錠／解錠動作をお知らせします。
- ・ カードキー／シールキーは合わせて最大20枚まで登録することができます。標準でカードキーは3枚、シールキーは2枚付属していますが、それ以上必要な場合は別途ご購入ください。

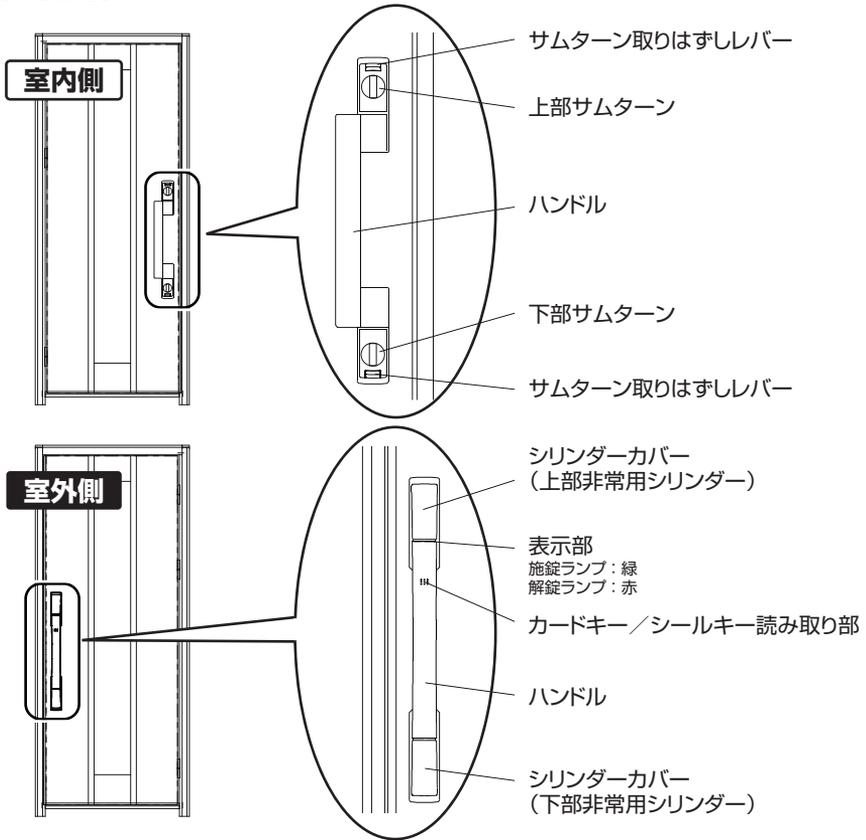
カードキー／シールキーは、YKK APホームページ上から直接購入できます。 <http://parts.ykkap.co.jp/shop/>



- ・ カードキー／シールキーの作動範囲は、室外側ハンドルの読み取り部から平行面で
カードキー：約2cm以内、
シールキー：約1cm以内 になります。



● 玄関ドア



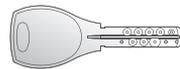
● ピタットKey



カードキー



シールキー



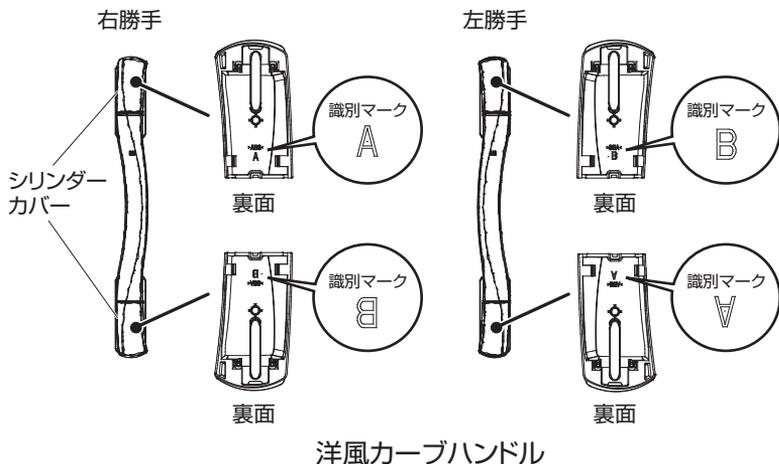
非常用カギ

6 準備(はじめてご使用になる前に)

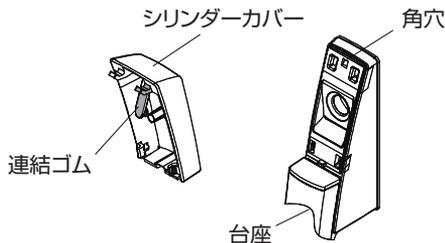
■ シリンダーカバーの取り付け

※シリンダーカバーがハンドルに取り付けられていない場合のみになります。

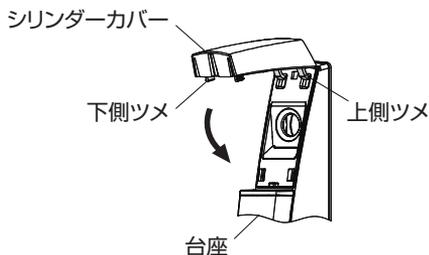
※洋風カーブハンドルは、シリンダーカバー裏面の識別マークを確認してから取り付けてください。



①シリンダーカバーの連結ゴムを、台座真ん中の角穴に押し込んで取り付けてください。



②シリンダーカバーの上側ツメを台座に差し込んで、回転させながら下側ツメを台座に押し込んでください。

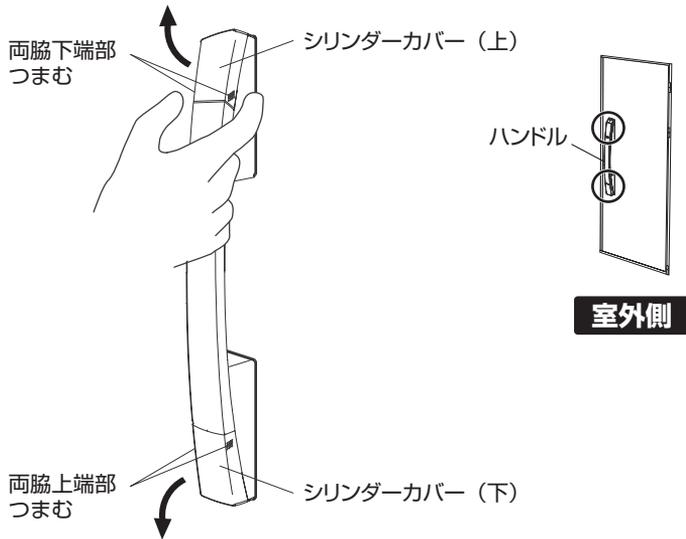


■ 工事専用カギの無効化

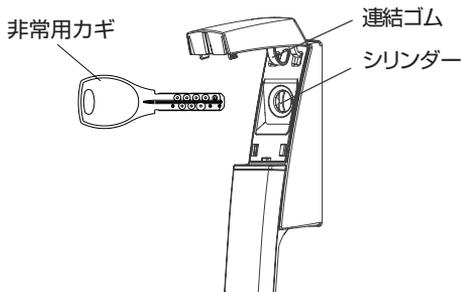
防犯配慮のため、ご使用前に必ず非常用力ギで施錠操作を行ってください。

非常用力ギを使用する事で、工事期間専用のカギは無効となります。

- ① 上下のシリンダーカバーの両脇端部をつまんで開いてください。
 ※カバーを強く引くと連結ゴムが切れる場合がありますのでご注意ください。



- ② 上下のシリンダーに非常用力ギを差し込んで施錠／解錠操作を行ってください。



8 準備(はじめてご使用になる前に)

■ カードキー／シールキーを登録する前に



- ・カードキー/シールキーの登録の前に、必ず「工事専用カギの無効化」(P.7参照)を行ってください。
- ・防犯の配慮のため、お施主様が利用される全てのカードキー/シールキーの登録を、お施主様自身で行ってください。
登録作業を行うことで、工事期間中あるいは動作確認のために登録されていたカードキー/シールキーの情報は全て消去されますので、安心してお使いになれます。
- ・登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用カギを携帯して行ってください。
- ・カードキー/シールキーは最大20枚まで登録することができます。
登録したいカードキー/シールキーを全て手元に用意して作業を行ってください。
- ・2枚以上のドアにカードキー/シールキーを登録をする際は、「2枚以上のドアにカードキー/シールキーを登録する場合(P.12参照)」をお読みください。
- ・シールキーの貼り付けは、カードキー/シールキーの登録・登録確認の後で行ってください。

● 用意するもの



登録する全ての
カードキー/シールキー



非常用カギ



プラスドライバー



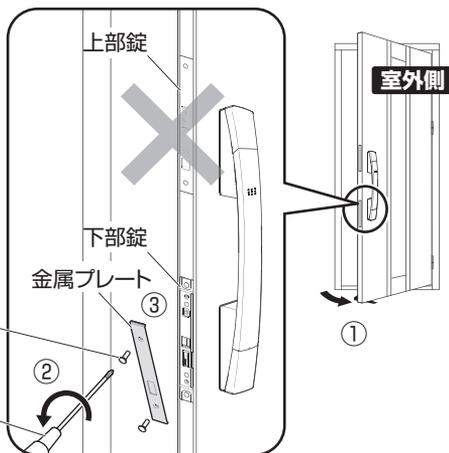
ドアストッパー

● 登録準備

- ① ドアストッパーなどでドアを開けた状態にする
- ② 下部錠の金属プレートの取り付けネジ2本をプラスドライバーではずす
- ③ 下部錠の金属プレートをはずす

皿小ネジ
(M4×16 ステンレス製)

プラスドライバー



- ※ 上部錠の取り付けネジははずさないでください。
- ※ ネジ、金属プレートをなくさないようご注意ください。

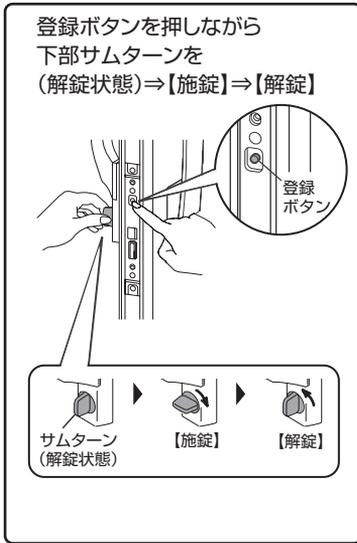
10 準備(はじめてご使用になる前に)

■ カードキー／シールキーの登録

連続して登録することができます。登録モードの間に登録操作を行ってください。

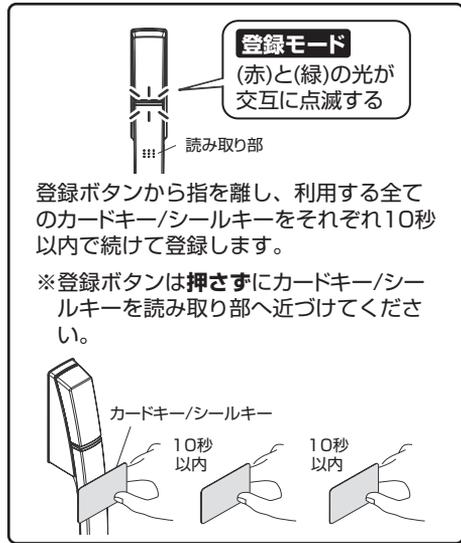
● 登録手順

① **登録モード** にする



10秒以内

② カードキー／シールキーを登録する



※ ①の後10秒以内に②の操作をしない場合、(赤)と(緑)の点滅が消えて**登録モード**が終了します。

状 態	登録状況	備 考
「ピー」と音が鳴り 緑のLEDが1回点灯	 登録完了	●登録したカードキー／シールキーで施錠・解錠 できます
「ピピピ」と音が鳴り 赤のLEDが3回点滅	 登録失敗	●カードキー／シールキーを近づける時間が 短かった ●すでに登録済のカードキー／シールキーを 近づけた ●21枚目を近づけた(登録可能枚数は20枚です)

※ 全てのカードキー／シールキーの登録操作が終わって10秒経過すると施・解錠表示部の点滅が消え、**登録モード**が終了し完了します。

●登録後の作業

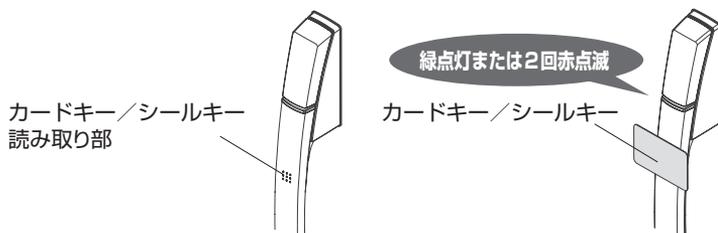
登録後、登録確認を行ってください。

ドアを閉じて全てのカードキー／シールキーの登録確認をしてください。

※非常用カギを携帯して行ってください。

- ① 室外側ハンドルの読み取り部にカードキー／シールキーを近づけて、施解錠されるかを確認してください。

※1枚でも施解錠ができないカードキー／シールキーがある場合は、全てのカードキー／シールキーを再度登録し直してください。



状 態	状 況	備 考
ビビビビと音が5回鳴り、施・解錠表示部に赤と緑のLEDが交互に5秒点滅	施解錠失敗	施解錠動作に異常が発生した場合(P.16)を参照し、錠受けを調整(P.24、25参照)してください

- ② 登録を終了する場合は、「登録準備(P.9参照)」ではずした金属プレートを、ネジで取り付けてください。

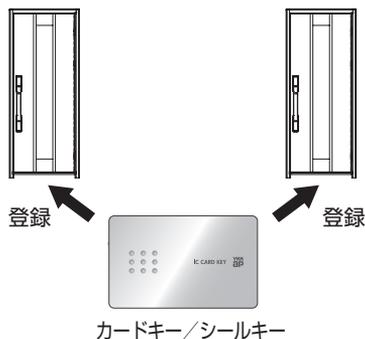
12 準備(はじめてご使用になる前に)

●追加登録

追加のみの登録はできません。すでにお使いいただいているカードキー／シールキーと追加登録したいカードキー／シールキーを全て登録し直してください。

●2枚以上のドアにカードキー／シールキーを登録する場合

カードキー／シールキーをそれぞれのドアに登録(P.10参照)してください。



※1枚のカードキー／シールキーを複数のドアに登録できます。

※登録後はカードキー／シールキーでの施解錠の確認をしてください。

● シールキーの貼り付け

シールキーはお手持ちのモノに貼ることで、玄関のカギになります。
但し、貼り付ける際は以下の注意をお守りください。

お願い

- ・ シールキーは乳幼児の手の届くところに置かないでください。
乳幼児が誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んでしまった場合は、医師にご相談ください。
- ・ シールキーに他のものがぶつかったり、押し付けられるような場所への貼り付けはお避けください。シールキーが破損する事があります。

一読

- ・ シールキーは貼り付ける前にセロハンテープなどで仮固定し、施錠・解錠操作の確認を行ってください。
一度貼り付けてから再度貼り付けなおすと、接着力が弱くなり、はがれるおそれがあります。
- ・ シールキーに下記のことを行ない使用すると認証できない場合があります。
 - ・ 他のICカード・磁気カードと重ねる
 - ・ 硬貨など金属のものと重ねる
 - ・ アルミ箔や金箔などの金属を含んだものと重ねる
 - ・ 金属製シールを貼付する
 - ・ 表面が非金属であっても直下に金属、電子基板があるものと重ねる

貼り付ける場所

- ・ 平滑な平面に貼り付けてください。

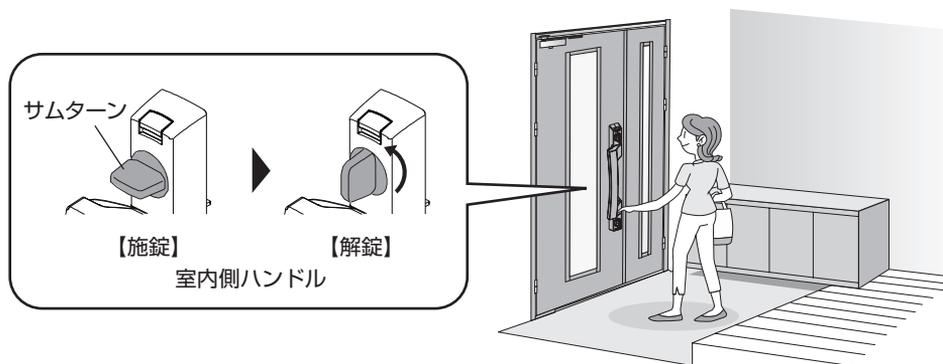
貼り付け方法

- ・ 油脂・汚れを除去してください。
メガネ拭き紙などでふくなど、特に、油分を除去してください。
- ・ ハクリ紙をはがして貼り付けてください。
- ・ 貼り付ける際、粘着面に触れないようにしてください。
皮膚がかぶれるおそれがあります。
- ・ 粘着材に触れた場合はせっけんでよく洗ってください。
- ・ 貼り付けた後はシールを指で強く押し、接着面を密着させてください。
きちんと貼り付くようにしてください。
- ・ シールの一部だけ強く押すと内部のICが故障するおそれがあります。
シール全面を押すようにしてください。
- ・ 貼り付け後1日は、シールキーに力がかからないようにしてください。

14 施錠・解錠方法

外出時（解錠）

上下2箇所の手サムターンをまわして手で解錠します。



1箇所目のサムターンを解錠したあと、ドアが開かないと50秒後に施錠状態に戻ります。（ピッキング防止機能）

外出時（施錠）



1 カードキー/シールキーを室外側ハンドルの読み取り部に近づける
電子音「ピッ」が鳴ります。

2 2箇所とも施錠される

2箇所とも施錠され、電子音「ピロロ」が鳴り、ハンドルの緑のランプが一定時間点灯します。

不測の事態に備えて、必ず非常用カギも携帯してください。

帰宅時（解錠）

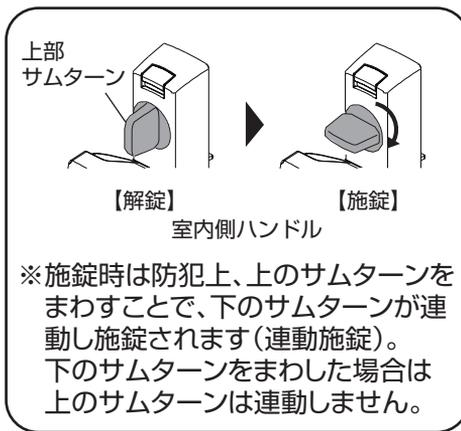


- 1 カードキー/シールキーを室外側
ハンドルの読み取り部に近づける
電子音「ピッ」が鳴ります。
- 2 2箇所とも解錠される
2箇所とも解錠され、電子音「ピロロ、
ピロロ」が鳴りハンドルの赤のランプが
一定時間点灯します。

解錠したあと、ドアが開かないと25秒後に施錠状態に戻ります。
(誤操作防止機能)

帰宅時（施錠）

サムターンをまわして手動で施錠します。



室内側からのカードキー/シールキーによる施解錠はできません。

■ 施解錠

〈連動施錠〉

上部錠・下部錠とも解錠状態の時、上部錠を非常用力ギまたはサムターンで施錠すると連動して下部錠も自動的に施錠されます。

(下部錠を施錠した場合は上部錠は連動しません。)

※解錠時の場合は、上部錠・下部錠共に解錠してください。(連動しません)

〈ピッキング防止機能〉

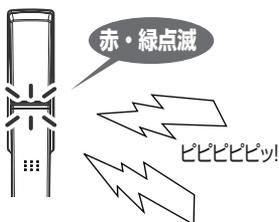
上下どちらか一方が解錠されてから、50秒以内にもう片方を解錠し、扉が開かなかった場合、再度自動的に施錠します。

〈誤操作防止機能〉

カードキー／シールキーなどで上下2箇所とも解錠しても25秒扉が開かなかった場合は、誤操作として再度自動的に施錠します。

施解錠動作に異常が発生した場合

電気錠の作動途中に施錠あるいは解錠できなかった場合、電子音が「ピピピピピッ!」と5回鳴ります。室外側ハンドルランプが赤色・緑色に5秒間点滅し、異常を知らせます。



上下錠が錠受けへ確実におさまっていることを確認し、場合によっては錠受けの調整(P24、25参照)をしてください。

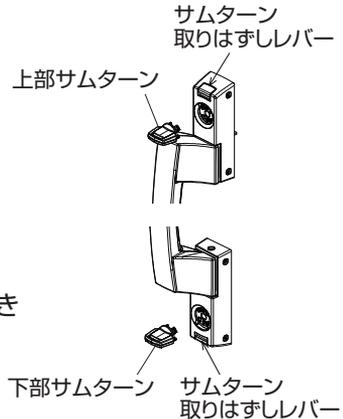
■ サムターン

サムターンはサムターン取りはずしレバーを押して取りはずしができます。

外出時・就寝時等に取りはずしておく、万一ガラスを割られても、サムターンを使った手動操作による解錠ができません。

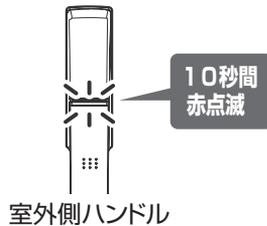
※取りはずしたサムターンは、紛失しないようご注意ください。

※取り付け時、施錠時は横、解錠時はたて向きに差し込んでください。



■ 点検時期お知らせ機能

使用を開始してから約10年経過または約10万回開閉されると一定期間、施解錠後に室外側ハンドルのランプが10秒間赤色点滅し(ブザーはなりません)製品が点検時期にきていることをお知らせする機能です。一定期間経過すると通知期間が終了し、お知らせ機能は働かなくなります。



※通常は1週間程度で通知期間は終了しますが、使用状況により変動します。通知期間中に扉をあけた状態で、室外側ハンドルの読み取り部に登録済みのカードキー／シールキーを、5秒間近づけることで、通知期間終了前にお知らせ機能を終了させることもできます。

商品を長く安心してご使用いただくために点検(有料)をご依頼ください。電装商品に関するお問い合わせは、P28のY・E・Sサービスセンター一覧をご覧ください。

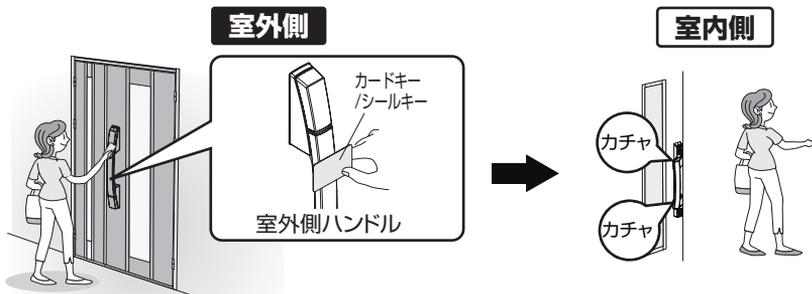
■ その他拡張機器からの操作方法

ドアホン機器などつながっている場合は、その機器からも施解錠することができます。詳しくは、各機器の取扱説明書を参照してください。

■ 自動施錠

工場出荷時点では、「**自動施錠なし**」に設定されています。

カードキー／シールキーをハンドルに近づけて室内に入り、ドアを閉めると上下2つの錠が自動施錠されます。



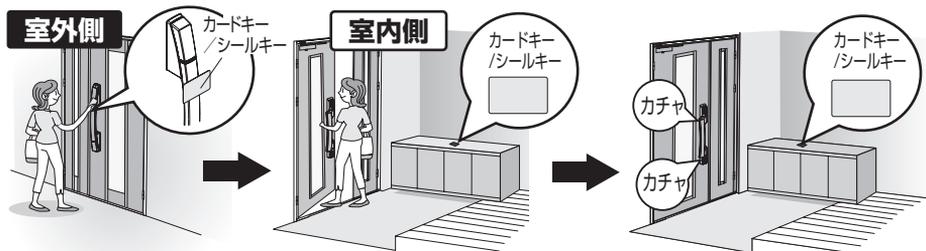
- 非常用カギやサムターン、操作盤付インターフェースユニットで解錠した場合は、自動施錠されません。カードキー／シールキーで解錠した場合でも扉を25秒以上開いたままにすると自動施錠されません。
- 不測の事態に備えて、必ず非常用カギも携帯してください。
- 他社製の電気錠操作器または電気錠コントローラを接続している場合、非常用カギやサムターンで解錠した場合も自動施錠する設定が可能です。詳しくは各システム機器の取扱説明書をご覧ください。
- 解錠してから25秒間扉が開かなかった場合は、自動的に施錠されます。これは、〈誤操作防止機能(P.16参照)〉で、「自動施錠」の機能ではありません。

一読 自動施錠による閉め出しに対するご注意

カードキー／シールキーで解錠した後、ドアを閉めると自動施錠が働きます。解錠直後は、

カードキー／シールキーを室内に置いて外に出てドアを閉めないでください。

自動施錠され、入れなくなります。



カードキー／シールキーで解錠

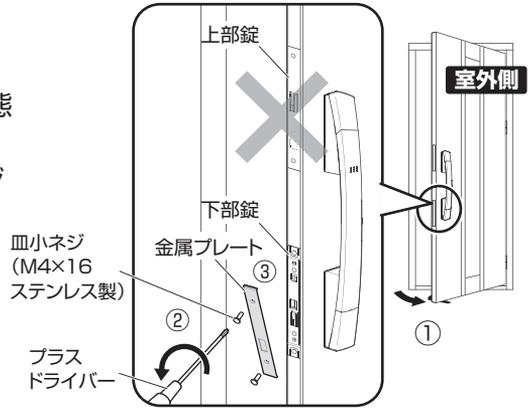
カードキー／シールキーを室内に置いたまま外へ

自動施錠(閉め出し)

自動施錠モードの設定・解除方法

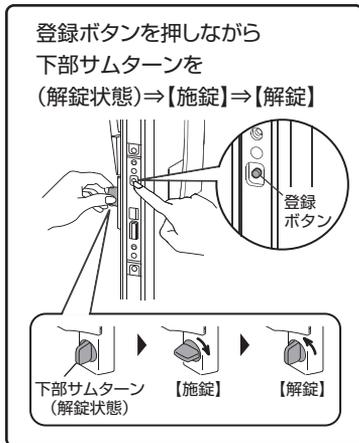
● 準備

- ① ドアストッパーなどでドアを開けた状態にする
 - ② 下部錠の金属プレートの取り付けネジ2本をプラスドライバーではずす
 - ③ 下部錠の金属プレートをはずす
- ※ 上部錠の取り付けネジははずさないでください。
 ※ ネジ、金属プレートをなくさないようご注意ください。



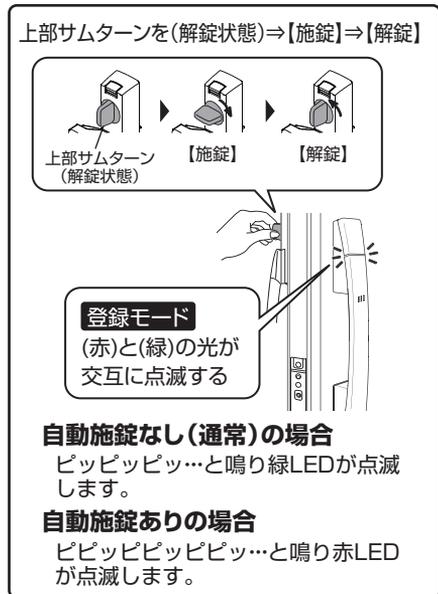
● 設定・解除手順

① 登録モードにする



10秒以内に

② 自動施錠の設定・解除をする



※ ①の後10秒以内に②の操作をしない場合、(赤)と(緑)の点滅が消えて**登録モード**が終了します。

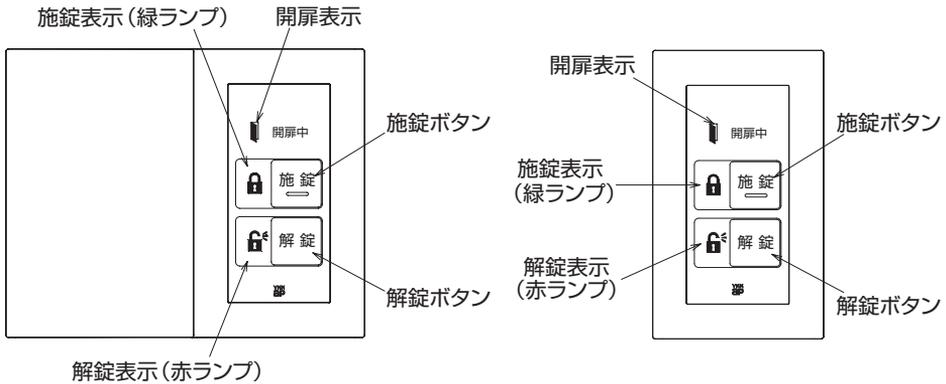
● 設定完了

- ① 設定が終わって10秒経過すると施解錠表示部の点滅と音が消え、完了します。
- ② 最初に取りはずした金属プレートを取り付け、ネジでしっかり固定してください。

■ 操作盤

操作盤付インターフェースユニット

増設操作盤



● 操作盤付インターフェースユニット・増設操作盤からの解錠方法

解錠ボタンを押すと玄関ドアの錠が解錠されます。

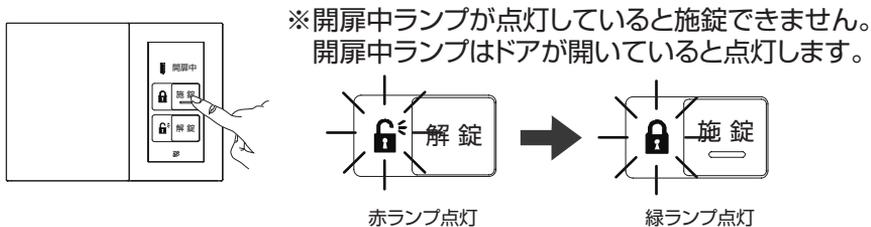
玄関ドアの錠が解錠されると、施解錠の表示が解錠 (赤色ランプ) に切り替わります。



● 操作盤付インターフェースユニット・増設操作盤からの施錠方法

施錠ボタンを押すと玄関ドアの錠が施錠されます。

玄関ドアの錠が施錠されると、施解錠の表示が施錠 (緑色ランプ) に切り替わります。



■ 錠

1 使用電源	家庭用AC100V±10V電源 50Hz/60Hz
2 電波法区分	誘導式読み書き通信設備
3 使用周波数	13.56MHz
4 登録可能ID数	最大 20
5 使用可能温度範囲	屋外：-30℃～80℃(凍結なきこと) 屋内：0℃～50℃
6 使用可能湿度範囲	0%～90%(結露なきこと)
消費電力(待機時)	1.45W(基本仕様) 3.3 W(操作盤付インターフェースユニット付の場合)
消費電力(動作時最大)	20W

■ カードキー／シールキー

1 カード規格	ISO15693
2 使用周波数	13.56MHz
3 使用可能温度範囲	0℃～50℃
4 保存温度	-10℃～60℃
5 寿命	使用回数10万回
6 データ保存期間	7年(0℃～40℃)
7 材質	PET(ポリエチレンテレフタレート)樹脂、 エナメル線、その他

■ 交信性能

読み取り距離	室外側ハンドル読み取り部 表面から カードキー：2cm以内、 シールキー：1cm以内 (設置環境により交信性能は変動します)
--------	---